

アンサンブル・ノマド第85回定期演奏会



2025
9/26 Fri.

東京オペラシティ リサイタルホール
18:30開場 19:00開演

まなざし、あるいは
差異の煌めき vol.2

今へのまなざし

- 藤倉 大：グリーンティー・コンチェルト～トラヴェルソ協奏曲（2021）
Dai Fujikura: Green Tea Concerto – Traverso Flute Concerto
- 三瀬和朗：夜想曲～クラリネットとギターのための（1990）
Kazuo Missé: Nocturne pour Clarinette et Guitare
- 久保田草太：イントネーション（2023）
Sota Kubota: Intonation
- 久保哲朗：バベル（2017）
Tetsuo Kubo: BABEL
- H. バスケス：空（くう）に鳴る（2025）～池上 敏基金委嘱 世界初演
Hebert Vázquez: El tañido del aire

※曲目は変更になる場合がございます。

出演者 Ensemble NOMAD

佐藤紀雄 (cond) 木ノ脇道元 (fl) 菊地秀夫 (cl)
野口千代光・花田和加子 (vn) 甲斐史子 (va)
佐藤洋嗣 (cb) 中川賢一 (pf) 稲垣 聡 (cemb/pf)
宮本典子 (perc)

Solo

Pablo Garibay (gt) 黒田鈴尊 (shakuhachi)

Guest

岸上 穰 (hr) 松本卓以 (vc) 相川 瞳 (perc)

チケット

【前売】

一般 ¥4,000 / 大学生 ¥2,000 / 高校生以下 ¥1,000

【当日】

一般 ¥4,500 / 大学生 ¥2,500 / 高校生以下 ¥1,500

（就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい）

チケット取り扱い

東京オペラシティチケットセンター
Tel: 03-5353-9999

アンサンブル・ノマドウェブサイト
<http://www.ensemble-nomad.com/>

お問い合わせ

キーノート / Tel: 0422-44-1165
Mail: keynote_music@folhi-ho.ne.jp

アンサンブル・ノマド 第85回定期演奏会



今へのまなざし まなざし、あるいは 差異の煌めき vol.2

世代も音楽的出自も大きく異なる5人の作曲家による、デュオから二重協奏曲までを多種にわたるアンサンブル形態で楽しむプログラム。ヨーロッパ留学中の久保田草太とエベルト・バスケスによる世界初演作、藤倉大のバロック・アンサンブルの為の作品、ベテラン三瀬和朗の幻想的な二重曲、久保哲朗の沸騰する音響などなど、今味わうべき作品が詰まっているプログラム。

佐藤紀雄

ENSEMBLE NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行った第15回定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を、2014年度に行った第52回定期演奏会「再生へ vol.3: 祈り〜エストニアから震災復興を祈るコンサート」により「第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行われた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行われた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティバル」などに出演。2009年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年7月にはエストニアとオランダで公演を開催。2014年にはメキシコの「セルバンティーノ音楽祭」に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。2015年12月に再び

GUEST



Pablo Garibay (ギター)



黒田鈴尊 (尺八)



岸上 穰 (ホルン)



松本卓以 (チェロ)



相川 瞳 (パーカッション)

中国四川公演を行い、2020年には「ライブツィヒ現代音楽祭」にonlineで参加。2023年11月には3度目の四川公演を行った。今後もブラジルやフランス、メキシコなどでの公演を予定している。また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行なっている。

CDは、これまで近藤譲「梔子」、「空の眺め」、「オリエント・オリエンテーション」、「表面・奥行き・色彩」、石田秀実「神聖な杜の湿り気を運ぶもの」、池辺晋一郎「炎の資格」、福士則夫「花降る森」が発売されている他、藤倉大の「Turtle Totem」、「Diamond Dust」、「Glorious Clouds」にもライブ録音が収録されている。海外では2011年秋にエベルト・バスケスの「Bestiario (動物寓話集)」、2015年秋に「Pruebas de vida (生命の証)」がリリースされている。2014年にはオリジナル・アルバム「めぐる-Meguru」を発売。2015年夏から秋にかけて発売された「現代中国の作曲家たち」シリーズは、レコード芸術誌の特選盤や朝日新聞の「for your collection」推薦盤に選ばれている。

Ensemble NOMAD #85 出演者

佐藤紀雄 (cond) 木ノ脇道元 (fl) 菊地秀夫 (cl)
野口千代光・花田和加子 (vn) 甲斐史子 (va) 佐藤洋嗣 (cb)
中川賢一 (pf) 稲垣 聡 (cemb/pf) 宮本典子 (perc)

公式ウェブサイト: www.ensemble-nomad.com/

東京オペラシティコンサートホール



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

Photos (表): © Miguel Ángel Padrón (Pablo Garibay)
© Tomoko Hidaki (黒田鈴尊)
© Maki Takagi (木ノ脇道元)

designed by otografia Co., Ltd.